

Ⅲ 普及業務実績

1 農作物生育調査

対象地域	対象作物	調査地点数	備 考
苫前町	水稲 秋まき小麦 春まき小麦 大豆 小豆 牧草 とうもろこし(サイレージ用)	2 箇所 2 1 1 2 2 2	公表 2 参考 2 参考 1 公表 1 公表 2 公表 2 公表 2
羽幌町	水稲 秋まき小麦 大豆	2 1 1	公表 2 公表 1 公表 1
初山別村	水稲(もち) 秋まき小麦 春まき小麦 大豆	1 1 1 1	公表 1 参考 1 参考 1 公表 1
遠別町	水稲(もち) 秋まき小麦 春まき小麦 牧草 とうもろこし(サイレージ用)	1 1 1 2 2	公表 1 参考 1 参考 1 公表 2 公表 2
天塩町	牧草 とうもろこし(サイレージ用)	2 2	公表 2 公表 2
増毛町	水稲 りんご	2 2	公表 2 公表 2
小平町	水稲 秋まき小麦 大豆	1 1 1	公表 1 公表 1 参考 1
合計調査地点数		38 箇所	

2 病虫害発生予察

対象地域	対象作物	調査地点数	備 考
苫前町	水稲 秋小麦 大豆 大豆	1 1 1 1	巡回調査、現況調査実施 巡回調査、現況調査実施 巡回調査、現況調査実施 巡回調査、現況調査実施
羽幌町	水稲 秋小麦 大豆	1 1 1	巡回調査、現況調査実施 巡回調査、現況調査実施 巡回調査、現況調査実施
初山別村	水稲 秋小麦 大豆	1 1 1	巡回調査、現況調査実施 巡回調査、現況調査実施 巡回調査、現況調査実施
遠別町	水稲 秋小麦 大豆	1 1 1	巡回調査、現況調査実施 巡回調査、現況調査実施 巡回調査、現況調査実施
留萌市	水稲	1	現況調査実施
増毛町	水稲 りんご	1 2	巡回調査、現況調査実施 巡回調査、現況調査実施
小平町	水稲	1	巡回調査、現況調査実施
合計調査地点数		18 箇所	

3 試験展示ほ・実証ほ

対象地域	対象作物	設置主体	備 考
苫 前 町	小 豆 とうもろこし(サトウ芋)	上川農試、普及センター ホクレン、普及センター	優良品種決定現地調査 新品種現地適応性試験
羽 幌 町	水 稲 水 稲 秋まき小麦 大 豆	普及センター 普及センター 上川農試、普及センター 上川農試、普及センター	リン酸・カリ減肥試験 湛水直播栽培省力化試験 優良品種決定現地調査 優良品種決定現地調査
初山別村	水 稲	上川農試、普及センター	糯米湛水直播栽培の現地適応性調査
遠 別 町	水 稲	上川農試、普及センター	水稲優良品種決定現地調査
留 萌 市	水 稲	上川農試、普及センター	水稲優良品種決定現地試験
小 平 町	水 稲 秋まき小麦	普及センター、輪作研究会 普及センター	水稲直播種子被覆資材試験 北海259号は種量の検討
増 毛 町	水 稲 水 稲 果 樹 果 樹	普及センター 普及センター 増毛町果樹協会、増毛町、JAるもい増毛支所 留萌振興局農務課、普及センター 増毛町果樹協会、JAるもい増毛支所、増毛町、 病害虫防除所、中央農試、上川農試、普及センター	水稲直播種子処理方法の検討 ドローン散布用追肥資材の検討 果樹生育状況調査 果樹害虫発生状況調査
合計設置件数		15 件	

4 その他（土壌診断等）

(1) 土壌診断

ア 簡易分析（pH、EC）

対象地域	対 象 作 物	点 数
苫 前 町	水稲床土・畑作物・野菜	9
羽 幌 町		52
初山別村		2
遠 別 町		7
天 塩 町	牧草・飼料作物・畑作物	0
増 毛 町	水稲・畑作物・野菜・果樹	13
留 萌 市	水稲・畑作物・野菜・花き	12
小 平 町		13
合 計		108点

イ リン酸、塩基等

対象地域	対 象 作 物	分 析 機 関	処方箋作成 助言点数
苫 前 町	水稲・畑作物・野菜・牧草	ホクレン分析センター	3
羽 幌 町	水稲・畑作物・野菜	ホクレン分析センター	17
初山別村			10
遠 別 町			0
天 塩 町	牧草・飼料作物	ホクレン分析センター	0
増 毛 町	水稲・畑作物・野菜・果樹	ホクレン分析センター	9
留 萌 市	水稲・畑作物・野菜		1
小 平 町	水稲・畑作物・野菜		5
合 計			45点

IV 普及活動成果のPR実績

1 PR実績一覧

番号	年月日	成果のPR内容	PR媒体
1	4月29日	「担い手や従業員基礎的な技術習得ゼミナール開講」 羽幌町で令和5年度「るもい農業基礎ゼミナール」を開いた。担い手農家、従業員や研修生らを対象に、基礎的な農業技術や知識を学び、仲間づくりなどを目的とし、本年度は「耕種コース」を開講。第1回は「水稻の育苗管理と移植に向けた準備」「秋まき小麦の追肥・大豆の播種準備」「農業の基礎」について説明した。ゼミナールは今後、病害虫・雑草防除の基礎や収穫適期の判断方法、農作業の安全などを講義、管内4Hクラブとの交流研修会も予定。	日本農業新聞
2	6月1日	「農業に対する思い語る遠別農業高校意見発表大会」 令和5年度校内意見発表大会が開かれ、発表分野は生産性向上や農業経営に係るⅠ類、生産物の加工や商品開発に係るⅡ類、地域の食文化や伝統文化の継承に係るⅢ類で、3部門合わせて13人の代表生徒が農業に対する思いなどを主張した。各部門最優秀賞に選ばれた3人は、6月下旬に北北海道クラブ連盟意見発表大会への出場権を手にした。	日刊留萌
3	6月20日	「ななつぼしの苗丁寧に手作業で田植え」 増毛小学校の「米作り体験」が行われた。講師は指導農業士の成澤貫さん、留萌農業改良普及センター南留萌支所職員他で、植えた苗の生育調査や9月に稲刈りを実施する予定。収穫した米は調理実習などでの使用を検討している。	日刊留萌
4	6月23日	「サツマイモ苗植え児童の体験を支援」 JAるもい青年部オロロン支部羽幌ブロックは羽幌小学校3年生33人と食農教育の一環であるサツマイモの苗を植える体験学習をした。青年部員と留萌農業改良普及センター職員の協力で「ベニアズマ」550本を植え、水やり、マルチ張りをした。	日本農業新聞

番号	年月日	成果のPR内容	PR媒体
5	7月7日 7月12日	「普及活動の成果説明」 令和5年度留萌振興局地域農業づくり懇談会が5日午後1時半から留萌合同庁舎2階講堂で開かれ、留萌農業改良普及センターの取り組みの成果などを発表した。同センターの効果的な普及活動の推進とともに、幅広い視点から客観的な評価を得ることで今後の活動目標の設定、活動体制および行政施策に反映させることを目的にパワーポイントを用いながら実施。農業生産者や農業系教育機関、小売業者など合わせて23人が参加し、意見交換も行った。	日刊留萌 日本農業新聞
6	7月13日	「留萌振興局長 生育調査でもち米のほ場など見学」 天塩、遠別、初山別、羽幌を回り作物の生育を確認した。遠別町の松澤米子さんのほ場では「風の子もち」と「きたふくもち」の2品種について生育の違いを見るための試験場所の見学も行った。	日刊留萌
7	7月22日	「施肥防除の新資材現場で中間検討会」 留萌地区施肥防除合理化推進協議会は減肥銘柄や堆肥入り肥料などの効果を確認するための現地中間検討会が開かれ、農業関係機関の職員ら約25人が参加した。羽幌町上築地区と初山別村有明地区の「きたほなみ」の農地ではカリ減肥銘柄による試験を実施、小平地区寧楽地区の「ゆめぴりか」の水田ではイネドロオイムシと葉いもちに対する中苗のかん注処理の効果を確認した。増毛町別荘地区の「ゆめぴりか」の水田では堆肥入り肥料の効果进行调查した。	日本農業新聞
8	7月27日	「落花生の栽培状況見学」 るもい4Hクラブは7月中旬に留萌管内青年農業者夏季交流研修会を開き、会員や農業改良普及センター職員ら45人が参加した。小平町の山崎農場で「そらゆたか」「えみまる」の直播水田を見学して、「落花生プロジェクト」を見学した。収穫適期に基づく播種日の判断や被覆資材の状況など確認した。	日本農業新聞
9	9月8日	「農作業安全の基礎土壌分析方法学ぶ」 羽幌町でるもい農業基礎ゼミナール「耕種コース」第3回を開いた。担い手農家、法人従業員や研修生などを対象とし、基礎的な農業技術や知識を学び、仲間づくりなどをしてもらうのが目的。 普及センター職員らが講師となり、農作業安全や水稲収穫適期の判断方法、土壌肥料についても学び、土壌分析をする時の土の取り方実習をした。	日本農業新聞

番号	年月日	成果のPR内容	PR媒体
10	10月11日	「女性や青年ら消費者と交流」 「留萌管内農村女性ネットワーク”オロロン”」は4日、JAるもい本所駐車場で「農業まるごとふれあい広場」を4年ぶりに開催。心待ちにしていた常連客は「今後も地元開催を続けてほしい」と期待した。	日本農業新聞
11	11月14日	「アグリ女子の研修・酪農経営改善学ぶ」 遠別町農業振興センターで農業経営と乳製品の加工技術を学ぶ「アグリ女子のわいわい加工研修会」が管内の女性農業者グループや担い手女性を対象に開かれた。普及センター職員が講師を務め、客観的な見直しが生産性や経営の向上につながると説明した。その後「美留来のゆめ」会員が講師となりアイスクリームの試作品作りによる加工研修を行った。	日本農業新聞
12	12月2日	「農業者や高校生らが農業考えるひととき」 留萌振興局、留萌4Hクラブ連絡協議会（歳桃健司会長）共催の令和5年度留萌管内青年農業者会議「ファーマーズトーク in RUMOI」が11月21, 22日の両日、遠別町生涯学習センターマナピー21で開かれた。参加者が取り組み発表などを通じ、地域農業を考える濃密なひとときを過ごした。	日刊留萌
13	1月24日	「事業計画決め講演で学ぶ」 るもい指導農業士・農業士会の総会、冬期研修会が17日午前11時から羽幌町中央公民館小ホールで開かれ約50人が出席した。総会で令和6年事業計画を決めたほか、田中青果の常務取締役を務める田中美智子さんが「土から売り場まで、加工業者から見る農業」と題し講演。終了後はベジブーケの制作体験が行われた。	日刊留萌
14	2月16日	「令和5年度北海道青年農業者会議で入賞」 1月31日、2月1日に札幌市で開かれた北海道青年農業者会議で小平町4Hクラブの山崎未鈴さん、歳桃健司さんが受賞した。2人は13日に留萌振興局を訪れ工藤公仁局長に喜びの報告をした。	日刊留萌

2 農業雑誌等へ執筆・寄稿した内容

番号	年月日	農業雑誌名(農業技術書、新聞)	執筆、寄稿内容(題名)
1	R5年 11月	ニューカントリー11月号	「強風圃場でも基本守り、高品質米生産」 第60回(令和4年度)北海道優良米生産出荷共励会で最優秀賞を受賞した増毛町成澤貫さんの水稻生産技術のポイントについて紹介した。 南留萌支所 荒木普指が執筆

3 地域農業技術支援会議の開催実績

開催日時	第1回:令和5年6月20日 第2回:令和5年12月20日	会場	留萌振興局102会議室 留萌振興局102会議室
会議の名称	地域農業技術支援会議（事務局会議）		
参集範囲	留萌振興局農務課、上川農業試験場研究部生産技術G、ホクレン留萌支所、上川農業試験場技術普及室、留萌農業改良普及センター		
概要	<p>第1回：</p> <p>(1) 令和5年度年間スケジュール (2) 令和5年度課題選定に向けた活動 (3) 令和4年度要望課題の対応について</p> <p>第2回：</p> <p>(1) 令和5年度の取組実績について (2) 令和6年度の要望課題について (3) プロジェクト課題の推進について</p>		

開催日時	令和5年1月31日	会場	留萌振興局201会議室
会議の名称	地域農業技術支援会議（四者会議）		
参集範囲	留萌振興局産業振興部長、上川農業試験場場長、上川農業試験場研究部長上川農業試験場技術普及室上席普及指導員、留萌農業改良普及センター所長		
概要	<p>(1) 令和5年度留萌地域農業技術支援会議の取組実績について (2) 令和6年度地域要望課題の対応について (3) 留萌地域農業技術支援会議地域関係者会議第（第2回）の開催について</p>		

開催日時	第1回:令和5年6月27日 第2回:令和6年2月28日	会場	留萌振興局・羽幌町（ハイブリッド開催） 留萌振興局 講堂
会議の名称	地域農業技術支援会議（地域関係者会議）		
参集範囲	管内市町村・JA担当者、指導農業士・農業士、留萌振興局産業振興部農務課、上川農業試験場研究部生産技術G、上川農業試験場技術普及室、ホクレン留萌支所、留萌農業改良普及センター		
概要	<p>第1回：</p> <p>(1) 令和4年度地域要望課題への取り組み実績、令和5年度課題への対応 (2) 管内におけるスマート農業の推進(RTK基地局設置状況)について (3) 上川農業試験場研究事例紹介</p> <p>第2回：</p> <p>(1) 令和5年度地域要望課題への取組実績、令和6年度課題への対応について (2) 全国でのスマートの鳥合推進取り組み事例・通信事業者が取り組む中山間地でのスマート農業推進について (3) 上川農業試験場研究事例紹介</p>		

4 農業改良普及推進協議会等の開催実績

(1) 本 所

開催日時	令和6年3月19日	会 場	J A るもい会議室
会議の名称	中留萌地区農業改良推進会議		
参集範囲	北海道指導農業士、重点地区農家代表、羽幌町・初山別村ピンクファイブ副会長、羽幌町、初山別村、遠別町、苫前町、J A るもい営農部・農産部・酪農畜産部、留萌農業改良普及センター		
概 要	(1) 留萌農業改良普及センターの体制について (2) 令和5年度の普及活動報告および令和6年度の普及活動について (3) 普及センターに対する意見要望および情報交換 (4) 各町村および農協の農業関係施策などについて		

開催日時	令和5年6月27日	会 場	天塩町役場会議室
会議の名称	天塩町農業改良推進会議		
参集範囲	天塩町、J A るもい天塩支所、留萌農業改良普及センター		
概 要	(1) 令和5年度普及センターの活動体制について (2) 令和4年度の普及活動報告について (3) 令和5年度の普及活動計画について (4) 普及センターに対する意見要望ー地域への支援を今後も継続願う。		

(2) 南留萌支所

開催日時	令和5年8月30日	会 場	Aコープるもいルピナス2階会議室
会議の名称	留萌南部地区農業振興に係る情報交換会		
参集範囲	留萌市、増毛町、小平町、J A るもい小平支所・増毛支所・留萌支所 留萌農業改良普及センター		
概 要	(1) 普及センターの活動方針・体制、活動内容について (2) 令和5年度の普及活動計画について (3) 農作物生育状況報告 (4) 各関係機関による情報交換		

5 地域農業づくり懇談会の開催実績

開催日時	令和5年7月5日	会場	留萌振興局講堂
会議の名称	令和5年度 留萌振興局 地域農業づくり懇談会		
参集範囲	るもい指導農業士・農業士会、道立遠別農業高等学校、(株)フタバ製麺代表取締役、(株)丸夕田中青果常務取締役、国稀酒造株式会社製造部長、上川農業試験場技術普及室、留萌振興局農務課、留萌農業改良普及センター		
概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 農業改良普及センターの概要と活動体制 2 令和4年度普及活動報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 増毛町における重点普及活動 (2) 南留萌支所における知己農業の担い手育成支援 (3) 農商工連携による「最北のさつまいも」(広域高付加価値化) 3 令和5年度の活動計画概要 4 意見交換における主な意見 <ul style="list-style-type: none"> ・ 増毛の課題は留萌地域全体に共通。水稻作付けにこだわりが強い地域だが、普及には新たな提案を期待する。 ・ 次世代の青年への技術の伝達を期待する。 ・ 新たな作物の導入支援に今後も期待する。一緒に考えていきたい。 		

6 その他

(1) 農業試験場との連携会議

開催日時	令和5年6月13日	会場	ZOOMによるWeb開催
会議の名称	上川農業試験場と留萌農業改良普及センターとの業務連携会議		
参集範囲	上川農業試験場研究部・技術普及室、留萌農業改良普及センター		
概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 農業改良普及センターの活動体制・試験内容・課題解決研修 2 上川農業試験場の試験計画など 3 相互協力について 		

令和5年度 普及活動実績書
令和6年3月

留萌振興局
留萌農業改良普及センター

www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc

本 所:〒078-4106

苫前郡羽幌町南6条2丁目16番地の4
るもい農業協同組合地域農業振興センター

TEL 0164(62)1779 FAX 0164(62)2474

南留萌支所:〒077-8585

留萌市住之江町2丁目1番地 留萌合同庁舎

TEL 0164(42)8493 FAX 0164(42)4079